

平成26年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年11月7日

コード番号 5195 URL http://www.bando.co.jp

代表者 (役職名)代表取締役社長 (氏名)吉井 満隆

問合せ先責任者 (役職名) 執行役員財務部長 (氏名) 大嶋 義孝 TEL 078-304-2920

四半期報告書提出予定日 平成25年11月13日 配当支払開始予定日 平成25年12月2日

四半期決算補足説明資料作成の有無: 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第2四半期の連結業績(平成25年4月1日~平成25年9月30日)

(1)連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高	i	営業利	益	経常利:	益	四半期純	利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第2四半期	46, 560	6. 5	3, 230	28. 6	3, 705	33.8	2, 762	57. 7
25年3月期第2四半期	43, 718	1. 9	2, 511	10. 5	2, 769	21.8	1, 752	240. 2

(注) 包括利益 26年3月期第2四半期 5,445百万円 (258.5%) 25年3月期第2四半期 1,518百万円 (345.0%)

	1 株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円銭	円 銭
26年3月期第2四半期	29. 36	_ [
25年3月期第2四半期	18. 36	_

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第2四半期	86, 383	48, 282	55. 3	507. 63
25年3月期	82, 207	43, 225	52. 0	454. 51

(参考) 自己資本 26年3月期第2四半期 47,768百万円 25年3月期 42,775百万円

2. 配当の状況

			年間配当金		
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円銭	円銭	円 銭	円 銭
25年3月期	-	4. 00	_	4. 00	8. 00
26年3月期	_	5. 00			
26年3月期(予想)			1	5. 00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日~平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上	高	営業和	山益	経常和	l益	当期純	利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	92, 000	7. 3	5, 600	36.8	6, 000	25. 5	4, 000	59. 4	42. 50

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動): 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用: 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無② ①以外の会計方針の変更 : 無③ 会計上の見積りの変更 : 無④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期2Q	94, 427, 073株	25年3月期	94, 427, 073株
26年3月期2Q	327, 104株	25年3月期	315, 201株
26年3月期2Q	94, 105, 449株	25年3月期2Q	95, 410, 849株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期連結財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信【添付資料】3ページの「1. 当四半期決算に関する定性的情報

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご参照ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表	4
(1)四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4)四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9
3. 補足情報	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1)経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間における世界経済は、米国は緩やかな回復傾向に向かったものの、欧州は依然景気低迷が続いております。また、近年世界経済をリードしてきたアジア地域においても、中国の景気拡大のテンポが緩やかになるとともに、韓国、タイ、インドの成長率も低下してきました。一方、我が国経済は、円高の是正が進み、輸出関連企業の業績が持ち直してきていますが、未だ政策期待が先行し、実感を伴う回復が待たれる状況となっております。

このような経営環境において、当社グループは10年後のあるべき姿を描き、それをもとに当面の5年間で何をすべきかを設定した、新しい中期経営計画 "Breakthroughs for the future" (未来への躍進)に沿って、事業部間のシナジーを発揮しやすくすることを狙いとした事業本部制への移行を行ったほか、新事業開発のための専門部署設置、国内販売会社の統合、アジア地域における市場開拓や製品開発の促進に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は465億6千万円(前年同期比6.5%増)となり、営業利益は32億3千万円(前年同期比28.6%増)、経常利益は37億5百万円(前年同期比33.8%増)、四半期純利益は27億6千2百万円(前年同期比57.7%増)となりました。

なお、セグメントの業績は、次のとおりであります。

「ベルト事業]

自動車用伝動ベルト製品:補機駆動用伝動ベルトにつきましては、国内の自動車生産台数は前年同期の実績に及ばなかったものの、海外における需要拡大と円安に牽引される形で、前年同期に比べ販売は増加いたしました。補機駆動用伝動システム製品につきましても、一方向クラッチ内蔵プーリ(バンドー・スムース・カップラー)の販売が寄与し、前年同期に比べ増加いたしました。

一般産業用伝動ベルト製品:産業機械用伝動ベルトにつきましては、国内での販売は微増でありましたが、アジア地域では市場の拡大に伴い、前年同期に比べ販売が増加いたしました。

搬送ベルト:コンベヤベルトにつきましては、主要需要先である鉄鋼向け、石炭火力発電所向けが堅調で、セメントや砕石向けも需要が増加しましたが、その他業界の需要回復は限定的であり、国内全体ではほぼ横ばいとなりました。一方海外は、中国景気の鈍化で鉄鉱石など一部弱含みはあるものの、全般的に資源開発の設備投資は堅調で、海外需要は安定しており、前年同期を上回りました。軽搬送ベルトにつきましては、アジア地域での拡販と加工拠点の強化が奏功し、前年同期に比べ販売が増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は400億8千4百万円(前年同期比9.1%増)、セグメント利益は30億1千4百万円(前年同期比16.9%増)となりました。

[エラストマー製品事業]

電子写真出力機器部品:クリーニングブレードは、主要顧客の内製化の影響を受け、販売は前年同期に比べ大幅に減少いたしましたが、高機能ローラーの販売につきましては、新規案件の獲得により販売が拡大いたしました。

機能フイルム製品:工業用テープ基材につきましては、前年同期に比べ販売が減少いたしましたが、建築用化粧材および当社が力を入れている装飾表示分野においては、前年同期に比べ販売が増加いたしました。

これらの結果、当事業の売上高は60億4百万円(前年同期比7.2%減)、セグメント利益は1億1千6百万円 (前年同期はセグメント損失4百万円)となりました。

[その他事業]

その他事業につきましては、ロボット関連デバイス事業のほか、金属ナノ粒子の製造・販売などを行っておりますが、当事業の売上高は12億7千万円(前年同期比68.7%増)、セグメント利益は5千5百万円(前年同期比39.0%増)となりました。

なお、セグメントの業績については、セグメント間取引消去前の金額で記載しております。

(2) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成25年5月13日に公表いたしました連結業績予想のとおりであります。 なお、通期の業績見込みについて見直しが必要と判断した場合は、速やかに開示いたします。

2. 四半期連結財務諸表 (1) 四半期連結貸借対照表

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成25年9月30日)
予産の部		
流動資産		
現金及び預金	12, 493	11, 05
受取手形及び売掛金	16, 912	18, 70
商品及び製品	6, 569	6, 65
仕掛品	1, 424	1, 39
原材料及び貯蔵品	2, 465	2, 71
繰延税金資産	230	51
その他	1, 806	1,88
貸倒引当金	△28	△3
流動資産合計	41, 872	42, 88
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	9, 120	10, 91
機械装置及び運搬具(純額)	8, 728	10, 86
土地	6, 260	6, 58
建設仮勘定	3, 273	1, 07
その他(純額)	1,051	1, 23
有形固定資産合計	28, 433	30, 67
無形固定資産		
ソフトウエア	961	88
その他	150	19
無形固定資産合計	1, 111	1, 07
投資その他の資産		
投資有価証券	9, 045	10, 34
繰延税金資産	542	18
その他	1, 333	1, 33
貸倒引当金	△133	∆11
投資その他の資産合計	10, 788	11, 74
固定資産合計	40, 334	43, 49
資産合計	82, 207	86, 38

	前連結会計年度	(単位:百万円) 当第2四半期連結会計期間
	(平成25年3月31日)	(平成25年9月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	14, 873	14, 549
短期借入金	5, 137	4, 651
未払法人税等	348	1, 014
その他	5, 785	5, 773
流動負債合計	26, 145	25, 989
固定負債		
長期借入金	7, 609	7, 167
社債	3, 000	3, 000
退職給付引当金	2, 007	1,736
その他	218	206
固定負債合計	12, 836	12, 110
負債合計	38, 981	38, 100
純資産の部		
株主資本		
資本金	10, 951	10, 951
資本剰余金	2, 968	2, 968
利益剰余金	31, 919	34, 306
自己株式	△89	△94
株主資本合計	45, 750	48, 132
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1, 106	1, 549
為替換算調整勘定	△4, 082	△1, 913
その他の包括利益累計額合計	△2, 975	△363
少数株主持分	450	514
純資産合計	43, 225	48, 282
負債純資産合計	82, 207	86, 383

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 (四半期連結損益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
売上高	43, 718	46, 560
売上原価	31, 931	33, 824
売上総利益	11, 787	12, 736
販売費及び一般管理費	9, 275	9, 506
営業利益	2, 511	3, 230
営業外収益		
受取利息	33	34
受取配当金	56	56
持分法による投資利益	326	370
その他		288
営業外収益合計	624	750
営業外費用		
支払利息	138	140
その他	228	133
営業外費用合計	367	274
経常利益	2, 769	3, 705
特別利益		
投資有価証券売却益	0	26
その他	4	4
特別利益合計	4	31
特別損失		
固定資産売却損	2	1
投資有価証券売却損	0	0
ゴルフ会員権売却損	_	0
減損損失	167	-
その他	35	
特別損失合計	205	3
税金等調整前四半期純利益	2, 568	3, 733
法人税、住民税及び事業税	752	1, 068
法人税等調整額	33	△147
法人税等合計	786	921
少数株主損益調整前四半期純利益	1, 781	2, 812
少数株主利益	29	49
四半期純利益	1,752	2, 762

(四半期連結包括利益計算書) (第2四半期連結累計期間)

		(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1, 781	2, 812
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△325	439
為替換算調整勘定	72	1, 823
持分法適用会社に対する持分相当額	△10	369
その他の包括利益合計	△262	2, 632
四半期包括利益	1,518	5, 445
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1, 488	5, 374
少数株主に係る四半期包括利益	30	71

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	************************************	(単位:百万円)
	前第2四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	2, 568	3, 73:
減価償却費	2, 157	1, 94
減損損失	167	_
貸倒引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 4$	△10
退職給付引当金の増減額(△は減少)	$\triangle 72$	$\triangle 27$
受取利息及び受取配当金	△89	$\triangle 9$
支払利息	138	14
為替差損益(△は益)	23	
持分法による投資損益(△は益)	△326	$\triangle 37$
固定資産除売却損益(△は益)	47	3:
投資有価証券売却損益(△は益)	0	$\triangle 2$
売上債権の増減額 (△は増加)	△467	△1,03
たな卸資産の増減額 (△は増加)	337	41
仕入債務の増減額(△は減少)	△427	$\triangle 1, 23$
その他	△96	△46
小計	3, 956	2, 75
利息及び配当金の受取額	116	24
利息の支払額	$\triangle 142$	△15
法人税等の支払額	△597	△52
法人税等の還付額	200	14
営業活動によるキャッシュ・フロー	3, 534	2, 47
資活動によるキャッシュ・フロー	0,001	2, 11.
定期預金の増減額(△は増加)	△284	4
有形固定資産の取得による支出	$\triangle 2,284$ $\triangle 2,285$	$\triangle 2,73$
		∠2, 13
有形固定資産の売却による収入 無形固定資産の取得による支出	488 △68	
		△7
投資有価証券の取得による支出 投資有価証券の売却による収入	$\triangle 43$	
	0	
投資有価証券の償還による収入 子会社株式の取得による支出		10
ナ云社体式の取得による文山 その他	11	
- · -		<u>\</u>
投資活動によるキャッシュ・フロー	△2, 283	$\triangle 2,60$
務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	33	18
長期借入れによる収入	850	_
長期借入金の返済による支出	$\triangle 1,414$	$\triangle 1,53$
自己株式の取得による支出	△494	
配当金の支払額	△383	△37
少数株主への配当金の支払額	△8	\triangle
その他	<u></u>	Δ
財務活動によるキャッシュ・フロー	$\triangle 1,421$	△1, 73
・金及び現金同等物に係る換算差額	△95	46
L金及び現金同等物の増減額(△は減少)	<u></u>	△1, 40
金及び現金同等物の期首残高	11,022	12, 26
見金及び現金同等物の四半期末残高	10, 756	10, 86

(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 (継続企業の前提に関する注記) 該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) 該当事項はありません。

(セグメント情報等)

- I 前第2四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年9月30日)
- 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他		調整額	四半期連結 損益計算書
	ベルト事業	エラストマ ー製品事業	} 	(注1)	合計	(注2)	計上額 (注3)
売上高							
外部顧客への売上高	36, 648	6, 467	43, 115	602	43, 718	_	43, 718
セグメント間の内部 売上高または振替高	80	1	81	150	232	△232	_
計	36, 728	6, 469	43, 197	753	43, 950	△232	43, 718
セグメント利益 又は損失 (△)	2, 578	△4	2, 573	39	2, 613	△101	2, 511

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主としてロボット関連デバイス事業他であります。
 - 2. セグメント利益又は損失の調整額△101百万円には、セグメント間取引消去△14百万円、全社費用△87百万円 が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と 実績発生額との差額であります。
 - 3. セグメント利益又は損失は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。
 - Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)
 - 1. 報告セグメントごとの売上高および利益または損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント			その他		調整額	四半期連結 損益計算書
	ベルト事業	エラストマ ー製品事業	計	(注1)	合計	(注2)	計上額 (注3)
売上高							
外部顧客への売上高	40, 003	6, 002	46, 006	554	46, 560	_	46, 560
セグメント間の内部 売上高または振替高	80	2	83	715	799	△799	_
11	40, 084	6, 004	46, 089	1, 270	47, 359	△799	46, 560
セグメント利益	3, 014	116	3, 131	55	3, 186	43	3, 230

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、主としてロボット関連デバイス事業他であります。
 - 2. セグメント利益の調整額43百万円には、セグメント間取引消去△27百万円、全社費用71百万円が含まれております。全社費用は、各報告セグメントに配賦した一般管理費および研究開発費の予定配賦額と実績発生額との差額であります。
 - 3. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(報告セグメントの変更)

当社は、平成25年4月1日付の組織改正に伴い、第1四半期連結会計期間より報告セグメントを変更し、従来の「伝動事業」、「マルチメディアパーツ事業」、「産業資材事業」および「化成品事業」を「ベルト事業」および「エラストマー製品事業」に、それぞれ再編しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、組織改正後の報告セグメントに基づき作成しております。

3. 補足情報

[海外売上高]

当第2四半期連結累計期間(自 平成25年4月1日 至 平成25年9月30日)

		アジア	その他	計
I	海外売上高(百万円)	16, 814	4, 523	21, 337
П	連結売上高(百万円)			46, 560
Ш	連結売上高に占める海外売上高の割 合 (%)	36. 1	9.7	45. 8

- (注) 1. 海外売上高は、当社および連結子会社の日本以外の国または地域に対する売上高であります。
 - 2. 国または地域の区分の方法および各区分に属する主な国または地域は、次のとおりであります。
 - (1) 国または地域の区分の方法は、地理的近接度によっております。
 - (2) 各区分に属する主な国または地域

アジア……中国、タイ、韓国、インドネシアほか

その他……米国、ヨーロッパ、オセアニア、中南米ほか